

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	子宮頸癌 Pembrolizumab+TP (PTX+CCDDP) 療法
疾患名	子宮頸癌
診療科名	婦人科
登録医師名	山本 暖
適応	化学療法未治療の手術又は放射線療法による根治治療の対象とならない進行・再発の子宮頸癌

臨床区分	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 他施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床研究 <input type="checkbox"/> 治験
------	---

抗癌剤適応分類	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法 <input type="checkbox"/> 術後化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 局所療法 <input type="checkbox"/> その他
---------	--

登録日	2022年11月2日
1クール期間	21日
実施回数	6/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日														注意コメント
							day1	day2	day3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	アプレビタントカプセル125mg	1	錠	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	抗がん剤投与1時間～1時間30分前に内服		
2	アプレビタントカプセル80mg	1	錠	経口			-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2日目以降、午前中内服		
3	レスタミンコーワ錠 10mg	5	錠	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	パクリタキセル投与開始30分前までに内服		
4	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用（フィルター付ルートを使用すること） ※開始から終了までECGモニターを装着すること		
5	生理食塩液 キイトルーダ点滴静注	100 200	mL mg	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	最終濃度：1～10mg/mL以上 インラインフィルターを使用すること。 キイトルーダ投与前後生食でフラッシュ		
6	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	キイトルーダ後ルート洗浄用		
7	生理食塩液 デキササード注射液 6.6mg パロアセトリン静注用0.75mg ブアモチジン注射液20mg	100 3 1 1	mL mg mg mg	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レスタミンと同時投与（レスタミン内服不可患者には医師に確認）		
8	生理食塩液 バクリタキセル注	500 175	mL mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	側管	180min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インラインフィルターを使用すること。		
9	ソルデム3A輸液 静注用マグネシウム	500 0.5	mL mg	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
10	20%マンニトールS注射液	300	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	生理食塩液 ジスプラチン注	300 50	mL mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
12	ソルデム3A輸液	500	mL	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
13	ソルアセトD輸液	500	mL	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
14	ソルデム3A輸液 デキササード注射液 6.6mg	500 1	mL mg	点滴静注	側管	60min	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
15	ソルデム3A輸液	500	mL	点滴静注	側管	60min	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
16	ソルアセトD輸液	500	mL	点滴静注	側管	60min	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

備考欄  
 ※6コース終了後はPembrolizumab維持療法へ移行する  
 ※キイトルーダとバクリタキセルはフィルターを使用する。  
 ※放射線増感剤としての化学療法歴は化学療法未治療として扱う  
 ※アバスタチンが必要な症例はアバスタチン入りのレジメンを選択すること

減量・中止基準  
 各薬剤の添付文書・適正使用ガイド参照

文献  
 Pembrolizumab for Persistent, Recurrent, or Metastatic Cervical Cancer.  
 N Engl J Med 2021 ; 385 : 1856-67、KEYNOTE-826試験